

平成28年度予算見積調書

課室名：地域包括ケア課

担当名：認知症・虐待防止担当

内線：3262

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B58	若年性認知症施策推進事業			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	在宅高齢者支援事業費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令				戦略項目	02	介護の安心	
						分野施策	010201	高齢者が安心して暮らせる社会づくり	
<p>1 事業の概要</p> <p>若年性認知症に対する啓発により、若年性認知症の早期発見を行い、早期に適切な医療につなげ、本人の居場所を作り、本人や介護家族の不安や負担の軽減を図る。</p> <p>(1) 若年性認知症デイサービス創業支援事業 4,425千円</p> <p>(2) 若年性認知症啓発事業 200千円</p> <p>(3) 若年性認知症自立支援体制構築促進事業 489千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 若年性認知症の人の居場所づくり 若年性認知症専用のデイサービス事業などの創業を支援することにより、若年性認知症の人の居場所を作る。</p> <p>イ 若年性認知症に関する啓発の実施 企業関係者や家族に対して若年性認知症に関する啓発を行い、早期発見や就労継続、介護負担軽減につなげる。</p> <p>ウ 若年性認知症自立支援体制の構築 若年性認知症の人や家族に対する支援の充実を図るため、認知症施策の推進についての検討や先進的な取組を通じ行政・医療・介護等の支援関係者との情報共有を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 若年性認知症デイサービスへの補助(2か所、9か月分)及び事業報告会の開催(年1回)</p> <p>イ 若年性認知症の人の子どもを対象とした交流集会の開催(年2回)</p> <p>ウ 行政・医療・介護等の支援関係者を対象としたセミナー(年1回)及び支援関係者の会議(年2回)の開催</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 皆無である若年性認知症専用のサービスの創業支援により、若年性認知症の人の居場所ができ、「とじこもり」の防止及び進行の抑制を図る。(H30末目標 240人)</p> <p>イ 若年性認知症の人の子供向けの集いによる不安等の解消を図る。(H28末目標 100人)</p> <p>ウ 若年性認知症支援セミナーの開催(平成21年度～)平成26年度参加者 417人 若年性認知症自立支援ネットワーク会議：啓発リーフレットの作成、支援セミナーの企画検討</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 既存の介護保険事業所を活用し、若年性認知症の人の居場所を広げる。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (県10/10)</p> <p>(2) (国1/2・県1/2)</p> <p>(3) (国1/2・県1/2)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×1.0人=9,500千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額		国庫支出金						一般財源	前年との対比
決定額	5,114	344					4,770	4,575	
前年額	539	269					270		